

KPO香港レポート 2018年7月

KPO香港事務所／佳日遊有限公司/伏原健一郎
Tel: 852-2395-0960 Fax:852-2661-2860
E-mail: kfushi@mixwellnet.com

<トピックス>

1. 海外旅行全般

■概要

- 香港政府観光局が6月29日発表した5月の香港への旅行者数は、前年同月比8%増の495万3,003人（延べ人数、以下同じ）だった。4カ月連続のプラス成長だが、伸び幅は前月から3ポイント鈍化した。国・地域別で見ると、日本は7.8%増の10万5,494人で、3カ月連続のプラス。
- 香港の航空大手、キャセイパシフィック航空は17日に、6月の旅客数が前年同月比4.1%増の292万5,385人（延べ人数、以下同じ）だったと発表した。0.8%減だった前月からプラスに転換した。搭乗率は0.2ポイント拡大の85.3%。
- 旅行業界団体の香港旅遊業促進会の崔定邦総幹事はこのほど、米中貿易摩擦を背景に人民元の下落傾向が強まっていることについて、「元安が大幅に進めば、春節や夏季休暇といった来年の書き入れ時に中国本土からの観光客が減る可能性もある」との見方を語った
- マカオ政府統計局は23日、6月にマカオを訪れた旅行者数が前年同月比9.4%増の260万2,853人（延べ人数、以下同じ）だったと発表した。国・地域別に見ると、香港からは2%増の50万1,451人で、台湾も7.8%増えた。日本は9.8%増の2万4,886人で、プラス転換した。
- エイビーロード・リサーチセンターが「エアライン満足度2018」を発表した。総合満足度第1位はANA、第2位は日本航空、第3位はエミレーツ航空、第4位はシンガポール航空、第5位はカタール航空、第6位はエバー航空である。第7位はエティハド航空である。
- 英系旅行サイト大手のスカイスキナーがこのほど実施した調査によると、一生に一度は必ず行きたい旅行先として最も多くの香港人が選んだのは、神秘的な大自然が見られるところだった。次に多かったのは「極上リゾート」である。

2. 訪日旅行全般

■概要

- 日本政府観光局が18日発表した6月の訪日香港人は、前年同月比1.8%増の20万5,500人（推計値、以下同じ）だった。6月としては過去最高で、今年初めて20万

人の大台に乗った。プラスは2カ月連続。訪日人数ベースでは、中国、韓国、台湾に次いで4番目に多かった。

- 大阪 / 博多間で、ハローキティ新幹線が6月30日から運行を開始した。大阪から博多まで1日1往復で、1車両目と2車両目は特別内装しており、2車両目の記念撮影スポットで写真撮影してから、1車両目のショップスペースで記念品を購入することができる。
- 子連れ旅行には日本最大の鉄道博物館「京都鉄道博物館」がおすすめである。館内は53両の異なる電車が展示されており、レストランや記念品ショップもある。子供は車掌・運転士などの模擬仕事体験ができる他、本物踏切もあるので、渡る方法も勉強できる。
- 毎年7-8月に関西地区で運行される近江ビア電は非常に人気である。7月はアサヒビール飲み放題があり、8月は麒麟の一番搾りの生ビールが飲める。電車は2車両、1車両は72人まで、予約が必要で、井筒屋の特製中華料理弁当が含まれている。
- 7月1日から9月10日は富士山の山開きで、難易度が低い吉田ルートが先に開放され、富士宮・須走・御殿場ルートは10日から開放される。五合目からは入山料1,000円の支払いが必要である。
- 冬季オリンピックの開催地でもある長野県の白馬は外国人や日本人に人気の観光地である。ホテル白馬グループは12軒のホテルとリゾートコテージがあり、リーズナブルから豪華なホテルまで種類は豊富で、顧客は条件に合わせて選べる。冬はスキー、夏は水上活動があり、ハイキングやクライミングもできる。